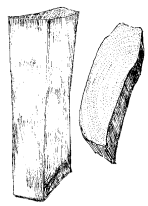


生薬解説 271 たー16

音順	生薬名	中医の性味・帰経	中医の用量
中医学生薬解説、参考・使用上の注意		および中医学以外の生薬解説・生薬学解説	
たー16	だんこう 檀香  (白檀香)	辛・温 脾・胃・肺	1～3g、煎服。丸、散に入れてもよい。
中医生薬解説			
 <p>ビヤクダンの木質心材</p>		<p><b>行気止痛</b> 寒凝気滞による胸腹の疼痛に、白豆蔻・丁香・沉香・烏薬・延胡索などと用いる「聚香飲子」「寛胸丸」。 気滞血瘀の腹痛、狭心痛などに、丹参・紅花などと用いる「丹参飲」。</p> <p><b>温胃止嘔</b> 胃寒の疼痛、嘔吐に、菖蒲・丁香・木香などと用いる「菖蒲散」。</p>	
使用上の注意 陰虚火旺、気分熱盛、吐衄には用いない。			